

1. 件名:公益財団法人核物質管理センター東海保障措置センターの核燃料物質使用
変更許可申請に係る面談
2. 日時:令和4年5月26日(木)15時00分～16時30分
3. 場所:原子力規制庁10階会議卓 ※TV会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
榊見主任安全審査官、矢野安全審査官
公益財団法人核物質管理センター
東海保障措置センター 東海検査部長 他4名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
・東海保障措置センターにおける質量分析計の更新について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい、原子炉規制庁の江田でございます本日はですね
0:00:07	5月の10日に申請いただいた藤課長措置センターの課核燃料、
0:00:12	むしろ変更許可申請書についての面談をさせていただければと思います。まずは当初、申請に関して説明資料をご準備いただいておりますのでそちらの方のご説明をよろしく願いいたします。
0:00:29	はい核物質管理センターの長井です。これから申請に係る説明資料の説明させていただきます。
0:00:40	えっとですね、パワーポイント資料ですけれども、投函センターにおける必要分析計の更新ということでその後資料を用いて説明させていただきます。
0:00:52	一番上がですね目次となっております、3ページ目から説明させていただきます。
0:00:59	今回、使用変更許可申請対象施設は増加の主センター心分析棟となります。
0:01:06	原子炉等規制法施行令における区分は第41条該当施設ということとなっております。
0:01:15	変更の概要ですけれども概要といたしまして新分析等プルトニウム必要分析室、
0:01:22	120号室に設置している、必要盤設計2体のうち1台を更新いたします。
0:01:29	本誌に伴いまして、同部屋のグローボックス2台、
0:01:36	G B 120 G B ロビーの
0:01:41	F i t グループボックスと、必要分析計1台を解体撤去し、新しいグローボックス、この2台ですけれども、G B 120、A、B B 120 P、
0:01:51	それと必要新しい必要分析自体を設置するというので、この設置に関しまして変更を実施するというので、
0:02:01	考えております。
0:02:03	続きましてですね、4ページ、変更の概要ということで、今回必要分設計の概要ということですね。
0:02:12	ご説明させていただこうと思います。
0:02:15	ウランプルトニウムにはですね、必要することが同意ございまして、主な同位体といたしましては、浦%234から238。
0:02:26	237を除きますが、また、プルトニウムは238から242がございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:33	必要分析計は、それぞれ同位体がどの程度の割合で存在するかを正確に分析する装置でございます。
0:02:42	間接センターではですね、日本国内、ただし六ヶ所センターの方にですね六ヶ所再分析、再処理工場がございましてその資料は除きますが、
0:02:54	その以外の日本国内の核燃料取扱施設よりさえされた
0:02:59	保障措置経済資料等の分析を、を行うために、この装置を使用しております。
0:03:07	この装置をですね、国際現象機関、 I A E A 及び国内外の
0:03:13	多くの核原料し、取り扱いしてって、用いられております。プルトニウムを分析する際にはですね、このシステム設計についてはですね、
0:03:25	この C 写真に示す処分設計に、
0:03:29	グローボックスを接続して使用するというのも行って取り扱いを行う予定にしております。
0:03:36	写真に示す通り休学期から新学期時の講師を予定しております。
0:03:44	引き続きまして次のページですけれども変更概要で、次、再度行うということですね、主力にかかっております。
0:03:54	全体写真分析棟の 1 階建屋でございまして、そして、変えてありますが、プリントミス分析室 125 室ということで、
0:04:06	この場所にある必要分析とグローボックスの更新作業を行う予定としております。
0:04:13	続きまして 16 ページですけども、告知の概要となっております。
0:04:18	撤去更新前にはですね、このように医大の必要無勢系と、各取得設計に大分グローボックス系のボックスがございまして、そのうち、
0:04:32	左側の必要分析計と接続するグローボックス時代を撤去いたしまして、右側の赤字で書いた菅青木で書いてありますように、新型機の必要分析計と、
0:04:46	新しいグローボックス依頼をこのように、
0:04:50	設置する予定にしております。
0:04:54	そして今回、この変更更新に伴いまして変更申請の概要ですけれども、統括センター新分析と、資料室の設備の部分ボックスの共通資料のところがございます。
0:05:09	記載があります。変更前変更
0:05:14	変更許可申請書にはですね、安全上重要な設備でございますが、これは削除という形で記載削除し、一方、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:25	松代がですね、メタクリル地震ではなくて、更新するグローブボックスについては、伴弁理士、ポリカボネートを考えておりました、Aグループ、
0:05:35	についてはですね、廃パンを使用するというふうに考えておりました、それに基づき、変更許可を今回行うということで考えております。
0:05:48	引き続きましてですね、資料5設備のグローブボックスの単体の記載内容といたしましてDB。
0:05:57	120JP10Bということで、これの
0:06:03	ものについてですね、大きさ、GB120、
0:06:07	Bの寸法の高さが1.6メートルから1.9メートルに少し大きくなるということで、グループの概要の方、番号をふやしまして7-2-4ではなくて、7、2-5に修正し、
0:06:23	問題もですね、盤面実施合理化を主に変更するというふうに考えております。この概要図の車はですね、次分析における図面の番号の変更ということで記載をする予定にしております。
0:06:41	設備概要なんですけれども、3.11を分析、マイクロボックスの正面図ですけれども、
0:06:48	このような形でのグローブボックス2台と、僕がファンに必要な設計が置いてあります。
0:06:56	GB0Bはですね、幅1メートルを激励、4メートルから1名、で、SNS項の4ミリです。
0:07:08	ポリカボネートですね、そして他についているのが、GB上で1メートル-1メートル-1メートルの生立方体のグローボックスという形で、
0:07:20	その辺のパネルもほぼ一緒ですけれども、
0:07:26	核燃料物を使用しておりますので使用する予定ですので、鉛ナースのを、以下を謝礼体として、新たにまた編を取りつけるということを考えております。
0:07:39	それぞれのグローブボックスの側面図正面図ですけども、このような形の
0:07:47	フロー報告するという形で取りつけるという形を考えております。
0:07:53	表面にブロックフォース四つ、そして
0:07:58	特にですね、+IVコード及び搬入口のビニールバッグコードを取りつける予定にしております。
0:08:06	次に、3.3月中分析グローボックスですけれども、必要物理的等を接続

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	しているグローボックスにつきましては、奥行きが 40 センチ程度の通 学グローボックスを予定しております。
0:08:22	正面にブローボードは四つでトランスファーポーズもついていくという 形を、
0:08:29	想定して、取りつけるということを、を考慮しております。
0:08:36	変更に係る安全性を少し記載させていただきました。
0:08:41	飛び込み飛行についてはですね、グループ本体はあっせん、熱をお持ち ですね溶接より厳しい行動を、
0:08:48	という形で構造体を作る予定にしております。
0:08:52	戸松は諏訪丸井とはですね、押さえ金具により、本体のフランジ面に昆 布施ガasketを介入、入れまして、停止をしできる構造とする予定に しております。
0:09:05	電気配線等ですねグローボックス強化施設部は、
0:09:10	備蓄シール方式による接続安心今まで使っていたものと同様なんですけ どもその接続端子を使用する予定にしております。
0:09:18	グローボックス査定リーク率を 0.152%パワー、通常時行かないよう に、リーフレットを設定しております。
0:09:28	グローボックス排気系は、施設ですね、廃棄体 1 系統に直接接続い たしまして、負圧維持、通常 1 の -300 パスカで、負圧を実施する予 定にしております。
0:09:40	衛藤処分性系にはですね、取り付け分析としてグローボックス。
0:09:47	廃目にフランジを接続して大沼仕入れ品の出し入れをする予定としてお ります。
0:09:54	この必要分析はですね、基本設計として、10×-5 乗 P A S C A L の方 真空下で使用を前提とした分析装置でございまして、
0:10:04	そのリーク率は 0.152%以下。
0:10:08	田上筒井行くよりもですね、非常に小さくて、機密等は十分なものと いうふうに考えております。
0:10:18	次に 4.2 の遮へいですけれども、人が常時立ち入る場所におけるがん防 止に係る線量をですね、
0:10:27	1 ミリシーベルトパー、1 週間以内となるようにすることを予定してお ります。
0:10:33	しゃへい亀裂産業系はですね、者リーダーには名前数を考慮いたしまし て、評価上ですねグローボックスの操作 1 という形でを考慮して計算

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	を行っております。
0:10:46	計算はですね、緩和性についてはオリゲンに、
0:10:50	ガンマ線スペクトルを計算して、点、
0:10:53	線源のを厳正化構造で求めております。
0:10:56	また中性性についてですね、オリゲン2で修正しスペクトルを計算して、
0:11:02	評価を行っております。
0:11:06	また宣言にはですね、許可書ですね、添付資料招待障害対策書に記載されております評価に用いている組成、インプット資料ですけども、それを用いて、
0:11:18	評価を行っております。そして
0:11:21	作業者の1週間以内の1週間の作業時間は40時間というふうに評価、
0:11:28	映像設計条件をしております。
0:11:32	引き続きまして、諸線源の条件ですけども、線源の核燃料物質量は、くみ取り処分隻数における線源と、
0:11:43	評価点の位置が参照となりますが、組成はですね、浦伊井さん 3235238 は、それぞれ100%で評価をして、
0:11:53	終わります。プルトニウムの同位体組成物ね。藤堂等に記載しております。点線源で自己吸収がない状態で遮へい体は鉛ガラス
0:12:04	で鉛は基準の11グラム立方センチメートルということで、評価点は、右下の次のページにあるように、このような計算モデルで評価しております。
0:12:18	そして線源からグローブ表面までの距離は、50センチを想定しております。この位置で評価いたしますと、
0:12:27	あ、すみません、評価点の位置と取り扱いをですね、今までと
0:12:32	取扱量は、はい。
0:12:34	グローボックス120がプルトニウムグラム、23号が1グラム、浦新居さんは0.1グラムで、計算条件より235が多いようで評価しております。
0:12:47	なおグローブ水TBPOBの核燃料物質の取扱量は、1ミリグラムとしてしか設定しておりませんので、評価は極めて小さく、評価は省略しても良い。
0:12:59	考えて、評価は省略しております。
0:13:03	そしてプルトニウム同位体組成がですねインプット資料を想定しており

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	まして、239 プールが一番 55%と多いもので、それに引き続きまして、ウラン、それぞれ 24 番、
0:13:17	古瀬 241 という形で組成があるものを使用しております。
0:13:22	その結果ですね、評価結果の結果、その線量で γ 線で 46.8mSv、1 週間、
0:13:32	1 時間当たり換算しますと 1.17mSv、中性子が 1.54mSv。
0:13:40	1 週間、1 時間で 2.14mSv ということで、合算したとしましても、1 週間以内、4 日 1 日 C でどこへということはなく、
0:13:51	下回るような結果ということとなっており、安全性、被ばく量が著しく多くなるということはありません。
0:14:00	次にですね、火災による損傷の防止ということで、設計、設計時にですね、可能な限り不燃性札及び難燃性土台を用います。
0:14:12	グローブボックスの大府主体構造は不正に砂岩構成なり、松澤難燃性樹脂といたします。
0:14:20	アルコール等の引火性が高い試薬及び紙等の可燃物は保管しません。
0:14:26	ただ、個別に発生した場合等に保管する必要がある場合は、金属容器に入れて保管いたします。
0:14:33	プリズム必要分析を含む比較施設内には消防法に基づく火災探知機、感知器、煙感知器及び火災警報装置を設置しております。
0:14:44	さらに室内に小型消火器を配備しており、自動化に屋内消火栓を設けております。
0:14:51	我々施設設備、施設において水素ガス等のは爆発が発生するような悪質の取り扱いはありません。
0:15:02	次ですね臨界防止のお話をさせていただきます。
0:15:06	単一 E とのリンク安全ということで、プリズム書分析を単一といたしまして、
0:15:13	核燃料物質の最大取扱量を制限する、質量分布質量管理、水系のプルトニウムということで臨界管理を行っております。
0:15:24	プルトニウムでそれぞれ G D 120 A が 1 グラム、E B 120 B が 1 ミリグラム。
0:15:31	既設と同等で合算いたしました場合でもですね、2.02。
0:15:36	002 グラム。
0:15:38	浦新居さんさんは、0.2、合算して 0.202 から、
0:15:43	浦新居さん後は、合算して 2.02 グラムということで、合計して 4.206 グ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ラムということで、プルスターがその値になりますが、
0:15:54	プルトニウム水系における核的制限値 220 グラムプール負担を、
0:16:01	下回るため、十分に委員会にはならないというふうに判断しております。
0:16:08	次ですね複数ユニットの臨界安全ということで、プルトニウム必要分析計の横にあります。小泉科学分析室はプルトニウム、
0:16:18	化学処理位、分流する部屋のことなんですけれども、
0:16:23	そのあと、隣同士のペアにおいてダブルバッジをした場合についても
0:16:30	ですね、
0:16:30	核的制限以下となるように、委員会管理を行っております。
0:16:35	プレゼンも必要分設計のプルトニウムが 2.02 グラム、化学分析室が 16
0:16:42	グラム。
0:16:42	合算すると 18.02 グラム。
0:16:45	浦新居さんさんも同様に勝田ってと、4.202 グラム。
0:16:50	浦新居さんがですね、換算 152.002 グラムということで、
0:16:55	プルスターに換算いたしますと 174.202 グラムということで、これもですね、核的制限値 220 グラムプラスプルスターを下回るため、委員会案とはならないという判断をしております。
0:17:11	最後にですね、地震による損傷の防止ということで、本施設、主要分析及びグローブボックスの耐震設計は、建築基準法による定める。
0:17:22	総せん断力係数 0.2 に、安全対策所に示す割増係数 1.8、耐震分類 B クラス乗じた。
0:17:32	水平震度 0.36 円大量に設計するものとを予定しております。
0:17:37	そしてその
0:17:39	に基づきまして、耐震設計を行います。
0:17:43	静的水平震度 0.36 による許容応力設計を行います。
0:17:48	一次固有振動 20、
0:17:50	並列未満の場合は、本設備に
0:17:54	以下の振動地震動を適用した際の評価。
0:17:58	動的解析を行います。
0:18:00	昭和 12 年の建設省の告示に基づきまして、それに発生する地震動 1.5 倍にしたものと、極めて前に発生する震度 4 分の 1 倍したものとということで、
0:18:12	静的水平浸透震度 0.36636 による、検討 5 設計を行うというのでこれ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ら、
0:18:22	設計増加させ、耐震設計を行って安全性を確保して、
0:18:27	設備の更新を行いたいと考えております。
0:18:33	井戸が基本的な
0:18:36	今回の恒設防止に係る説明資料ということで、次のページから参考資料となっておりませんがこれは
0:18:46	あとで確認をいただければと思ひまして説明は以上となります。以上となります。
0:18:53	ここで言うていただければと思ひます。説明以上あります。
0:18:59	核物質管理センターの長井ですけれども、説明は以上となります。
0:19:04	はい。原子炉規制庁大屋です説明ありがとうございます。まず一旦その参考資料前までのご説明をいただいたということでそれに関して説明質問させて安全を確認させていただければと思ひます。
0:19:18	まず基本的なことで恐縮なんですけれども今回申請いただいと等価で保障するセンターしんぶんセットの他にほかにも二つ施設があると思うんですけれども、
0:19:28	その他の二つっていうのは非該当、政令でいうと、41条非該当施設に当たるっていう、そういう理解でよろしいですか。
0:19:39	比嘉糸井君じゃっけ。
0:19:43	ですよね。
0:19:45	核物質管理センター永井です。先ほどの質問について、
0:19:52	簡単に返す。
0:19:58	ちょっとお待ちください。
0:20:16	はい。
0:20:22	だから、
0:20:29	核物質管理センターのナガイですすみません先ほどの質問について、
0:20:34	申し訳ないもう一度お願いしてもよろしいでしょうか。はい。具体的に言いますとこれ支援分析と説明は現職成長や原子、
0:20:45	節電Power Pointによると送信分析等が、
0:20:48	41条該当切断みたいな形になってると思うんですけれどもそれ嘘相当いうような説明ということは他の
0:20:55	保障措置、
0:20:58	分析等々開発試検討っていうのは、その該当施設じゃないということをおっしゃってるのかなと思ひたんですけど、そういう、その辺はまだ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	特に、
0:21:08	今回の変更申請とあまり関係ないとかそういうことなんで、
0:21:16	博物館じゃないです。
0:21:19	その点についてはちょっとこちらはすぐ改変等、即答できませんので後で、
0:21:26	いただきたいと思います。すみません。はい、原則正社員です。続きましてパワーポイントの4ページ目、資料の4ページ目でございますけれども、
0:21:35	今回設備を構成するという理由につきましては資料の下の方に記載してございますように、
0:21:44	古くなり、老朽化、高経年化して修理困難で型式が古くなって度保守等のサービスが終了していると。
0:21:53	そういうことで今回構成するということなんですけれども、
0:21:56	それに伴って今回のグローブボックスの仕様と、台数が変わるっていうのがあるんですけどそれも
0:22:07	新しいそのサービスを受けるような形で言うのは、
0:22:12	古くなったからそういうふうな新しいようなその仕様なり材質にしているとかそういうイメージでよろしい。
0:22:24	はい、格別管理センターナガイです。今の認識で間違いありません。私は穏当であれば同じような大きさ、
0:22:33	今回グローブボックスでいうと、高さがちょっと0.3メートルだけ増えちゃうんですけども、
0:22:41	穏当であれば同じなものがあればよかったんですけどもなくて、
0:22:48	新しい設備の今変えるような
0:22:52	同じようなものがちょっと、ちょっとサイズが違うようなものになっちゃったのでこれを導入すると、そういうようなイメージなんですかね。
0:23:01	増える理由っていうのは特に意味がないってことですかねこの0.3メートル増える、高田が高くなってしまうという理由については、
0:23:17	格別管理センターナガイです。先ほどの質問についてですね、グループの大きさが少し変わったのはですね、新しい必要性形に、
0:23:27	あったグローボックスを探した結果ということ。
0:23:32	なるほど。まだわかりました。
0:23:35	安部先生です。そうです。だから古井小黒首藤の設計がサービス、保守等のサービスが終了していて新しいグローブ替えとして分析制にしない

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	といけなかったと。
0:23:48	それにあるグローブボックスが、
0:23:50	この1.6じゃなくて1.9メートルの高さのものだったので、それにしましたっていうそういうことですかね。
0:23:59	はい。格別関西の長江です。その通りでございます。ありがとうございます。
0:24:07	はい。
0:24:08	続きました。現職じゃないですけども今回
0:24:13	グローボックスの材料がメタクリルじゃなくて、
0:24:19	ポリカーボネート樹脂にするっていう古藤なんですけど、これはもう確定なんですかね、ポリカーボネート自身は。
0:24:27	を確定っていう情報なんですか。
0:24:32	いやごめんなさい。簡単に言うと、正直申しまして申請書にはこれ以下5年度実施するのは出てこなかったもので、もしかしてなんかその書けない事情があるのかなっていうのはちょっと思ったんですけども。
0:24:42	そういうわけじゃない。
0:24:45	はい。格別管理センターの長井ですけども、難民精一氏は
0:24:50	ポリカボネートで確定と、
0:24:52	我々も考えております。
0:24:55	わかりました。構成する材料については承知いたしました。
0:25:07	はい。続きまして、
0:25:12	遮へいの計算のところろうになりますけれども、
0:25:22	結果でいうと16ページですかね、資料の16ページ(6)遮へい計算結果。
0:25:29	とありますけれども、これは週評価で1週間当たりの評価で真面目に、
0:25:36	を下回るといふふうにされてますけどもこれは
0:25:40	今の既許可の従事者の評価、
0:25:45	と比較するのに簡単なこの週表1週間当たりの値を用いていると、そういうイメージですかね。具体的に言いますと
0:25:55	線量告示と比較する場合は
0:25:58	従事者の線量というのは年間当たりの線量になりますので、この1mSvと比較している理由というのは何、何かあるんでしょうかということです。
0:26:19	格別管理センターの流れです。そうですね聞こ今までの使用許可と同じ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	く話波でそろえて、
0:26:27	評価した結果ということで、線量告示等はちょっと違う。暫定ですかね。単位、なっていますが、一応評価と同じ形で評価したという形になっております。承知しました
0:26:43	んでということで今いただいている現使用申請書、
0:26:49	いうその一番、従事者の被曝線量が厳しいところ、
0:26:54	2と比較して低いついていうことはいえるっていうことでよろしいですか。
0:27:01	はい。格別管理センターの長江です。その通りで間違いございません。
0:27:06	ちなみに、原子炉規制庁矢内です。税務署の高いところってというのは
0:27:11	発話できてしまうします。
0:27:15	チャンピオンデータがどこかっていうのは、
0:27:19	教えていただけると助かる。
0:27:26	申請書を見ていただいているところだと多分隣のプラグング科学分析室、
0:27:32	ですかね。
0:27:46	格別管理センターの永井です。藤再計算して一番高い部屋は、
0:27:53	プルトニウム科学分析室のグローブボックスが一番高い評価結果という形になっております。その評価点数は、
0:28:05	その評価に比べてこの隣のプルトニウム首藤分析数の
0:28:09	評価というのは小さいんだということで清川の線量変更はないということ、と理解いたしました。
0:28:19	ちなみにこのページ戻って恐縮なんですけど15ページの(4)の
0:28:26	線源取扱量年計算条件の件で、
0:28:30	これ浦2005とU233だけ取扱量が10倍した計算条件にしている理由って何かあるんでしょう。これはだから他の部屋と同じような、
0:28:41	計算の仕方ということで合わせてるのでこういうふうにしてるとか、そういう理解。
0:28:57	はい。
0:28:58	格別管理センターナガイーカと同じ形でウラン系については10倍の取扱量で計算条件を、
0:29:29	原子力規制庁のN-S。
0:29:32	ちょっと音声聞こえてないみたいですが、
0:29:36	ちょっとですねその部分についての回答はちょっとまた後で回答していただいて、整理してご説明いただければ助かります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:47	すみません。はい。
0:29:50	続きまして、
0:29:53	ちょっと
0:29:56	資料の 1089 ページの臨界のところについてちょっと教えていただければと思いますけれども。
0:30:04	単一ユニットの臨界安全としては部屋ごとというかグローブボックスごとになる。
0:30:13	ですかね。
0:30:15	部屋ごとですかね、部屋ごとを単一ユニットとして、それ自体が終了制限値参考文献にしている。
0:30:23	ものから出ているその必要性現地に当たらないという説明がされていて、
0:30:29	次のページの複数ユニットということで隣り合う部屋、
0:30:34	例の両方の部屋両方の部屋の核燃料物質一つの部屋に集まったとしても、その
0:30:40	参考文献であるその参考文献で規定されているその指導、制限値には至らないというような管理をされていると、そういう、
0:30:50	理解でよろしいですか。ウランとプルトニウムと、
0:30:54	それぞれの核種について、それぞれの核種をプルトニウムとして換算して、
0:30:59	質量制限値を超えないように、管理しているという方法でよろしいですか、そういう理解でよろしいですか。
0:31:08	はい。格別管理センターのその辺を切り換えて、新しいです。はい。ありがとうございます。
0:31:17	最後次、19 ページの
0:31:21	20 ページの地震のところですけども、
0:31:25	これ設備がまだ
0:31:28	一次固有振動数が 20 Hz 未満かどうか。
0:31:32	ていうのはまだこれからやるってということなんですかね。
0:31:38	格別管理センターの永江です。
0:31:41	これから
0:31:43	設計をして評価するという形でまだ不明ということで、まだ確定はしておりません。いずれにせよ B クラスに設定するので、B クラスに設定された方向で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:57	設計をされるということと理解いたしました。
0:32:09	はい。いただいている資料の前半部分のパワーポイントについては以上なんですけれども、今回甲斐委員、グローボックス。
0:32:20	当日の分析を構成するにあたって、既存の
0:32:25	既設のグローボックスと資料分析意見については解体撤去されると、というようなお話を聞いてございますのでその方向についてちょっと参考資料を用いて、
0:32:35	ご説明は簡単にでいいので全部読まなくていいのですとかいつまんで教えていただくと助かりますけれども、よろしいでしょうか。
0:32:45	はい。格別管理センター流して了解しましたちょっとこれから先般資料を基に説明を簡単にさせていただきます。
0:32:56	はい、では始めさせていただきます。
0:32:58	新宮適当プルトニウム分析室における規制分析及びグローボックスGBチー0GB120Bの撤去に係る安全性について説明させていただきます。
0:33:11	今回の費用分析解決設備の概要及びできる方法なんですけれども、これはパワーポイントで説明した、
0:33:20	通りし分析等のプロジェクトにも必要分設計に設置しております。2台の時代の進むべきを撤去更新いたします。
0:33:29	それに付随するグローボックス120一気に0Bの解体提供して新しいグローソフトリリースするという形になっております。
0:33:39	撤去の方法ですけれども、簡単に説明させていただきます。
0:33:43	クロックスの前除染行う、あと福祉部的なグループボックスの分離、切離し等、
0:33:53	行いまして、
0:33:55	必要分析については、まず、正グリッド系の確認接触ない部分を啓発した後、汚染している4相当等、解体撤去して最終的に200リッタードラム缶にし、収納できる形で、
0:34:08	収納して、廃棄という形になっております。
0:34:13	その際ですね解体には当然、プルトニウムを取り扱うものでございますので、クリーンハウスを大きく設置してその中で、解体撤去を行います。
0:34:23	また、当然その解体技術にですね、空気中の縫製物質をサンプリングする廊下3プリンターがございますが、その位置がちょっと解体に支障が

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ある場所でございますので、
0:34:36	1度を取り外して、仮設のものを取り付けた後、解体設計を行うということと考えております。
0:34:46	そしてその設置をし終わった後グローボックスの本体の改定ということで、書いたようございます。
0:34:55	その際にですね、クリーンアップ内では全面マスクを着用して、電動工具等を用いて解体を行います。
0:35:03	グループの火災が当然考慮されますので、チップソーや安藤層をできる限り火災発生かひなび。
0:35:11	火花が発生しないものを使用して、当然周囲にはですね、不燃材防災シートをs e c附属西洋用いて養生いたします。
0:35:21	この際ですね、終了後に残確認等を行います。
0:35:25	すべての改正が撤去した後、取り合わせの解体撤去を行って終了ということと考えております。
0:35:34	核燃料施設私の方法はですね、資料中に、この開設日ですね今、今現在使用してる核燃料物質、
0:35:42	等が入っておりません。すべて核燃料物は空の状態で行いますので引き渡し方法については該当いたしません。
0:35:52	女性の汚染状況等ですね、3メーター用いて明確にし終わった後、助成を行って、除染し終わった後を変えて撤去に進むということと考えております。
0:36:05	できた廃棄物の廃棄についてですねグリーンハウスに発生する公正化廃棄物は、
0:36:12	組み合わせに接続する排気フィルター及び排気風量は用い手配いたしまして、フィルターを、
0:36:19	用いて除去した後廃棄します。室内中の
0:36:23	排気についてはですね、会議第3系統ということで二階建屋にある排気質にある。
0:36:30	そこの利益率高性能におきまして廃棄及び放出いたします。
0:36:35	最終的にはですねスタックガスと森田李理事の連続監視を行う予定にしております。
0:36:41	液化液物は発生いたしません。固体廃棄物はですね、先ほどご説明した通り、200リッタードラム缶に廃棄を行いまして、
0:36:51	すべてJ Aた廃棄物保護に一時保管いたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:57	必要分析のうち、
0:37:03	湿分セキュリティ別枠が大きいのでそれについてはですね、専用の容器等を書、作成してところに保管する廃棄物コンテナ等に、
0:37:13	収納いたします。
0:37:15	あと β 3 万、廃棄物等も
0:37:19	でき上がりますんで、それも含めてすべて、新分析等配慮書動向に一同関します。
0:37:24	その後、発生量に応じて新分析等廃棄物貯蔵室から、
0:37:30	キューブのプルーム適当に搬出して最終的にはですね、J A 様の原子力科学研究所に、8 体出していた委託処分をする予定としております。
0:37:43	今回発生する縫製こたえ技術の推定量はですね、 α の 200 リッタードラム缶で 4 立米 20 本。
0:37:53	金が 200 リッタードラム缶 4 本。
0:37:57	β γ が 14 本と、廃棄物コンテナが 50 センチ四方の
0:38:04	金寺井湖で β γ 欺管が 5 本、
0:38:08	という形で、一応ふやしますがこれら、関する心分析等を含め、永久分析等々の答え牛 1 事故 1 保管量は十分な量になっておりますので、
0:38:21	他に問題はないかと思う。
0:38:24	考えております。
0:38:26	作業計画については当然のごとく、作業実施方法線管理作業の安全管理、実施再生、非常時の対応等を記載した補正作業計画、
0:38:37	法政下げ届を作成しまして安全確保の徹底を行っております、行う予定としております。
0:38:44	すべて作業についてはですね、ボタ液物の発生量や作業者の被ばく等の記録を作成するという事で、さらにですねその際の、従事者の協力をですね、公安教育に基づいて教育を必ず行いまして、
0:38:58	事前打ち合わせ等によって安全意識の高揚を用いて、作業時の安全を確保するというふうに考えております。
0:39:08	主要施設に残存する核燃料物質等の評価ですね核燃料物質等に今回の申請に関して変更ございません。遮へい能力の変更もございませんので、
0:39:20	その評価に変更ございません。
0:39:23	維持管理についてもですね旧アイケイの変更等はございません。撤去、
0:39:29	対象設備にはクリーンハウス通して局所排気装置を使えますので、休学総設備の運転は維持されております。そして、負圧維持も確保されてお

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ります。
0:39:41	A棟必要分析及びグローブボックスの方針にかかる全体工程なんですけれども、今現在ですね、計画している、おりますが、2020年度内に、
0:39:52	許可を受けた後にですね、出力既設の必要分析及びグローブボックスの撤去を行いまして、
0:40:00	撤去に要する時間は3ヶ月を予定しております。
0:40:03	その後2023年度に更新するグローブボックスの設計製作、
0:40:09	そして平成24年に新しい必要分析や据付醸成クロボクとの接続性付けを予定しております。
0:40:21	結局、岩級の口銭管理なんですけれども、全部汚染の拡大防止の
0:40:28	措置に関しましてはですね、必用分析及びグローブボックスの設置にあたっては、プレフィルター及び高性能フィルターを備えた問い合わせを行って、汚染の拡大を防止します。
0:40:39	そして作業者のサーベイエリアを設定して、エリア待機時のSEMチェックを確実に実施いたします。
0:40:47	外部内部の低減、被ばく低減についてはですね、保安規定に基づきまして外部被ばく、内部被ばくの管理を逐次行って、被ばく低減に努める所存でございます。
0:40:59	今回の撤去に伴うですね、剛性二重傷発生量は、200リッタードラム缶として約44本と見込んでおります。
0:41:07	全員の原子力科学研究所の配給処理、
0:41:11	上に最終的に反映いたしまして次高い技術として、前処理等を依頼するというのを計画しております。この撤去の計一般の公衆被ばくはですね、新分析等の管理区域に行われますので、一般報酬の比較、
0:41:28	というのは、考慮しておりません。
0:41:32	次のページからで、その解体の撤去に関する図面があります図1については、パワーポイントに記載されております。
0:41:43	説明いたしました親戚と1回でプロジェクト分析の位置や、撤去するグローブボックスの
0:41:51	簡単な概要図、
0:41:53	そしてですね次のページ8ページはですね、一応切り離しの手順の概略像を示しております、このようにグローブボックスから市場分析系の分析の
0:42:05	運営装置のホールを切り離してその際ですね必ずビニールハウス等を用

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いて
0:42:14	外部に縫製物質が漏えいしないように、接続切り離しを行う予定としております。
0:42:22	次の図ですけれども撤去に関しまして廃棄系統の切り離しを行いますので、ちょっとバルブのところまでの部分で切り離しを行って、
0:42:33	閉止措置を予定しております。その簡単な作業概要が、業務の方にお伝えしたいという方の設定等、設計とブロック設計と同様に、
0:42:48	ビニールパックハウス内で作業を行うように、
0:42:53	発表上場いたしまして、外部に漏れないように養生して、萩原氏をご覧予定としております。
0:43:01	図の5がですねクリーンハウスの設計ということで、一応、
0:43:06	横3メートル、幅が4.5メートルの面積で、たかが2点。
0:43:13	5メートル程度のグリーンハウスを設置して、家が13ヶ所のグリーンハウスを設置します。
0:43:19	この中で作業を行って横に局所排気装置、
0:43:24	ヘパフィルターと廃棄分をつけて廃棄を行うということを考えております。
0:43:31	その際ですね、図6にありますように、ローカリングサンプリング単価としてちょっと、解体撤去に干渉する場所がございます、このように一度取り外して新しい場所へ少しずらした位置に、
0:43:46	接続して同等のものですけれどもをずらして取りつけるということを想定、計画しております。
0:43:54	最終的にですね、出席等の
0:44:00	図の中にあります、右心分析等の廃棄物所方向に一時的に、
0:44:06	ドラム缶等の廃棄物を置いた後、その容積が近く、満杯に近い。
0:44:12	段階になる手前です、補助分析棟の1階にあります武漢市1から4までの場所に移動させて、廃棄物量がいっぱいにならないように、対応をしていく予定にしております。
0:44:27	表1であります、今後3年間における解体の更新手順という形となっております。駆け足です。
0:44:36	とか説明は以上となります。
0:44:40	原子力規制庁の江田でございます。ご説明ありがとうございました。まずご説明で大体理解はできたので確認のために、ご質問とか確認をさせていただければと思いますけれども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:55	今回外来撤去、更新により発生する解体更新によって、解体撤去するグローブボックスとしての分設計というのはもうすべて、廃棄物固体廃棄物にするという理解でまずはよろしいでしょうか。
0:45:13	特別管理センターナガイでその認識で間違いございません。
0:45:17	知名原子力ちゃいます。ちなみにあの何かNRとかってというのは何かやったりとか、そういうことは何かあたりはするんですか。
0:45:26	なんていうのは核燃料物質でない廃棄物とか、そういうのって保安規定とかで規定されてたりするんですかね
0:45:33	各センターの東海さん。
0:45:43	格別管理センターナガイず、現状すべて豊成答え記述をして考えて、廃棄処理という形を考えております。了解しました原則開発了解いたしました。
0:45:56	続きまして今回グリーンハウスの中で全部解体撤去して、基本的には200リットルのドラム缶に入れます。
0:46:05	そのうち入らないものだけ専用の専用とかタンクコンテナってものを製作してそん中に入れます。
0:46:14	いずれも耐火性を有する容器だというふうにそれは理解してよろしいですか200リットルドラム缶とその耐火性の廃棄物コンテナってのは、含めて両方とも耐火性があるというふうに理解してよろしいでしょうか。
0:46:29	核物質管理センターのあいつ、すべて耐火性の二つの選別系のものを使用して耐火性のあるものとして使用する予定にしております。
0:46:41	原則傾斜なります承知いたしました。
0:46:43	今回、発生するやつにつきましては44本と、廃棄物込んでない。
0:46:51	ということなんですけれども、土佐、先ほど最後の方の説明で44本分、ドラムが44本分、
0:46:59	そして原価JAベース機構の廃棄物処理場に払い出すと、払い出して依頼するとしてございますけれども、
0:47:07	廃棄物コンテナの方の入れたものも、同じ手順でJAに持って行くんでしょうか。
0:47:17	格別管理センターの長井です。そうです。ドラム缶と同じ手順で、廃棄物コンテナも同様に、JA様に払い出す予定にしております。
0:47:26	そうしました
0:47:31	それはこの廃棄物工程のままOKなんですか。JAとしても、全員が私

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	もそれは大丈夫そうな感じなんですが、廃棄物コンテナに入れて持って いってというような方法で、
0:47:44	はい。その件につきましては事前に打ち合わせ等の調整をすべて行って 今現在も行っておりますが、J A様の方も受け取りを後、可能という回 答はいただいておりますので、
0:47:59	その形で進める予定にしております。失礼いたしました。
0:48:04	最後にですけれども今回、グローボックスの排気系統が繋がってると いうことなんですけれども、一旦グローボックスの維持が可今回の更新 工事。
0:48:18	グローボックスの位置が変わると思うんですけれども最終的にです ね、その背景に繋がってるダクト等の開口部が今回のだから更新の前後 によっては、
0:48:28	開口部が開きっ放し、その開口部が増えるっていうのはなくて、結局多 分グローボックスに繋がってたダクトを伸ばしたり、
0:48:41	震災して新しいグローボックスの中に砂つなげるので、
0:48:46	変更前後にそのグローブ、排気ダクトの開口部っていうんすかねって いうのが
0:48:53	増えるっていうのはない、ないっていう理解でよろしいですか。
0:48:58	はい。格別管理センターの会津、その認識で間違いはございません。逆 瀬谷です。ありがとうございます。で、グループつなぐまでの間は一時 的に閉止をして
0:49:11	おくというような理解です。よろしいですか。
0:49:15	はい。格別管理センター長井です。その認識で間違いございません。
0:49:20	はい。原子炉規制庁長井です当理事会、すいません、あとごめんなさい 後に1点なんですけども、
0:49:27	グリーンハウス解体中の、
0:49:30	飯塚さんグリーンハウスに設置するヘパフィルター。
0:49:35	はこれと排気ブローこれは
0:49:39	既設のものではなくて可搬というか
0:49:44	追設する今回の
0:49:47	作業に合わせて追加するもので、その繋がり先が排気ダクトっていう ういう、
0:49:53	ことなんですかね。
0:49:57	格別管理センターナガイずナガイです。グループリーダー白井へ取りつ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ける局所排気装置等についてはですね、この改定のとくに、新たに追加して取りつけるもので、
0:50:09	最終的に室外機系に、ほう素つなげて、そこから排気するというふうに考えております。
0:50:17	はい、原子力制庁の江田です。
0:50:21	議会は理解しましたと。
0:50:23	これはビューティーは多分その室内排気系っていうのももともと日置家の排気ダクト、もちろんフィルター等あると思うんですけどもそれ、今回解体とかして
0:50:36	小中さんまるので、その常設の既設のフィルターの方にたくさんそのコーナーを行ってそのフィルターを変えるよりも、近くの
0:50:46	局長のところ吸って、本当の施設の方にはそこまで粉じんとかが入ってないような空気を
0:50:57	入れ込むとかそういう趣旨でこういうような運用されてると、そういうイメージでよろしいんですか。
0:51:11	核物質管理センター永井です。
0:51:14	衛藤先ほど来ちょっと質問いただいた追加する、許可廃棄フィルター及び配布車なんですけども、
0:51:24	びっくりハウスの負圧管理の
0:51:27	廃棄のバランスと言っているのかちょっとわからないですけども、そういう点で、グリーンハウスは独立した局所的で負圧管理を行っていきたいという形で取り付けております。
0:51:39	理解いたします。グループグリーンハウスは負圧を適切に管理するために局所のブローで、ちゃんと負圧を管理していきます。そういうことで、
0:51:52	理解しました。
0:51:59	はい。がいただいた資料については、
0:52:04	質問は以上。
0:52:06	なります。
0:52:10	はい。
0:52:11	まだちょっと時間あるみたいなので今回申請いただいている申請者について何点か質問してもよろしいでしょうか。
0:52:25	格別管理センター永井ですよろしくお願いたします。
0:52:29	原子炉規制庁の井上です。まず一つ目ちょっと本審査とは直接関係ない

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	のかもしれないんですけども今回グローブボックスの更新、グローブボックスの方針について変更前後でグローボックスの名前っていうんですかね。
0:52:44	が変更はないのですけれどもそうなってくると名前の変更ないのに仕様 が仕様と材料が変わってくるので新しいグローボックスを使うときの 検査としては、
0:52:57	ちゃんとそのウエイト仕様その大きさが新しい許可書の通りになってる のかとか、材料が本当にその許可票で約束された難燃性の梅田、メタク リルじゃなくてそのポリカポネート自身なってるっていうの。
0:53:12	件数等で確認した上で使用すると、そうそういうことはされるっていう ことでよろしいです。
0:53:21	はい、加来物管理センター長井です。その認識で間違いございません使用 前には必ず証明検査確認を行ってから使用するというのを考えてお ります。
0:53:32	原子力産業です。ご回答ありがとうございます。続きまして今回の面 談の説明資料でもご説明いただいたと思うんですけども
0:53:42	ブロック数の窓材として難燃性材料ということなんですけども審査のパ ワーポイント資料パワーポイント集というか面談資料。
0:53:54	すとちゃんと
0:53:56	ポリカーボネート樹脂という具体名が書いていただいているんですけど、
0:54:01	精製症状はそうになってないっていう、何例なんでしょうかという、
0:54:06	ご質問なんですけれど。
0:54:08	どこが記載はあったりするんでしょうか。
0:54:11	ちょっと私が読みきれないかもしれない。
0:54:16	格別管理センターナガイです。
0:54:19	衛藤。
0:54:20	特段の理由はないんですけど一応本税と修正という形で難燃性素材は、 ポリカ旨という形で記載の修正を、を考えます。
0:54:32	減速しました。よろしくお願ひします。あと1点ちょっと申請、次につ きまして申請書ちょっと構成ちょっと恐縮なんですけれどもと、
0:54:44	昔の年かけました資料の許可の申請書には安全対策障害対策書っていう のが木曾空で求められていたのだから皆さん作成いただいている。
0:54:56	そういうふうに理解してるんですけども、今回し今回というかちょっ と大分前に、規則が変わりまして添付書類としてこういうようなものを

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	つけなさいっていうのは
0:55:10	変わっている。
0:55:11	ところではあります。で今回主に変更する中
0:55:18	新分析等についてはそれに対応して、案、添付書類の規則で要求される添付書類、
0:55:28	から
0:55:29	安全対策涉外体制復唱、
0:55:33	紹介というか参照されてるんですけども、
0:55:36	共通編であるとか、
0:55:39	あとは今回
0:55:42	記載の適正化のみを行う他の建物、
0:55:46	についてはついてないので、
0:55:49	一応、一応といいますか規則要求ではですね本文内容については変更があるところ、
0:55:58	載せることになってるんですけども添付書類については毎回付けるということになって、今、今のところなっておりますので、可能であれば今回の申請書の修正補正、
0:56:11	される予定があるということなのであれば他の
0:56:14	家庭と建物、大山共通編についても新しくその線、
0:56:21	大分析棟のように、
0:56:23	障害対策小や安全対策所今の規則で求められている税務書類の別添というか別紙みたいな位置付けで、
0:56:33	構成。
0:56:34	知っていただけないでしょうかというようなお願いなんですけれども。
0:56:40	いかがでしょうか。
0:56:45	今後、あって、
0:56:55	核物質管理センターの長井です。
0:56:58	衛藤。
0:57:02	反対とか招待に関する内容についてはですね、
0:57:07	理解したんですけども、あと、今回新分析等がメインで、いろんな評価を行って、11項目とか12項目の記載を書いております、はい。
0:57:17	添付書類を添付しなさいということで、一応それ以外の施設も
0:57:23	検討するんです記載の検討を行うんですけども。はい。それで、評価等をしてない場合書けるものは当然書きたいんですけども、書けない部分

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	については、該当なしとかっていう書き方をしても問題はないのでしょうか。
0:57:38	はい。原子炉規制庁の由良です。今回他の建物新分析以外の建物については変更がございませんので、
0:57:47	具体的に申しますと添付書類の 10、木曾今の主要規則解釈についてます様式、
0:57:58	タイトルで言いますと殊、添付書-12-1 が 12 の 2 っていうのは今すでにある、
0:58:06	各建物や、全部の障害対策所のとある部分を 3 章、その項目ごとに今新分析等だとその項目ごと 11 ポツに合わせた項目ごとに、
0:58:19	参照っていう形にされてると思いますけれども全体バックと
0:58:24	ぜ参照させていただければいいんじゃないかなと思っております。ちょっと面談資料の冒頭でも聞きましたけれども、例えばそのも、今回変更のない二つのところが非該当施設であれば 12 の
0:58:39	2 っていうのは求められないので、そういうのも含めて、
0:58:47	今のある状況で、
0:58:51	添付していただければいいと思います。
0:58:56	さらに言いますと税務署の 12-3 と 12-4 につきましては共通。
0:59:03	他の建物について共通編に記載されている内容と同じだと思いますのでその辺については別冊 3 の
0:59:12	新分析と同じように書けるのではないかなと思っております。
0:59:25	格別管理センターの永井です。江藤先ほどご質問があった部分についてはちょっと記載内容を検討させていただこうと思っておりますので、
0:59:36	ちょっと未満の段階で即答はできないんですけどちょっと記載を検討させていただきたいと思えます。ご検討よろしく願いいたします。
0:59:44	はい。ちょっと、
0:59:51	続きましてちょっとそ、技術的能力の話なんですけれども、今回の組織図が変更されてると思いますけれども、
0:59:59	これの変更というのは昨年ですかね三条改正の変更があった時の本規定の変更に基づくのが組織図の変更という理解でよろしいでしょうか。
1:00:13	はい。格別管理センターの長井です。組織図のうちの、
1:00:19	品質、
1:00:21	マネージ、
1:00:22	システム責任者については、3 条改正の対応の保安規定の反映というこ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	とで間違いございません。それで、技術課、
1:00:34	削除されたという件につきましてはですね、
1:00:39	今回の大城伊井許可上場が平成 25 年 12 月の許可をいただいた際に、開発権等の撤去を行っておりまして、
1:00:50	それが終了した段階で、技術課が組織体制削除されておりまして、今現状は、その内容についてすべて分析課が、ほとんど廃棄物の保管管理ですけれども、担当しております。
1:01:10	電力清野家です。今のご説明ですと床がなくなってる変更についてはこの前の 30 改正ではなくて、
1:01:19	昔の許可を受けた
1:01:24	後に、その業務がなくなって、
1:01:27	もちろんその辺ここでも保安規定では変更されているってことでしょうか。音程でちゃんと組織を受けた。
1:01:34	認可を受けた組織を許可の方に反映するというような形の変更であると、そういうイメージですか。それともそういうイメージでよろしいですよねまずは。
1:01:47	はい。格別管理センターがありますその認識で間違いございません。それと技術課がなくなった保安規定の変更は、その三条改正の品質マネジメント関係の、
1:02:00	変更とはまた別に変更はしているってことですかね。
1:02:06	はい。格別管理センターの長井です。衛藤、別に環状改正とは別に、甲斐円改定を行っております。わかりました。わかりました。いずれにせよ判定を受けた組織であって技術がなくなった理由は開発試験等、
1:02:24	撤去によって業務がなくなってもし残った業務については分析が引き継いでると、そういうようなイメージですかね。
1:02:34	はい。格別管理データナガイです。その認識で間違いございません。はい。連続性、承知いたしました。
1:02:43	続きまして、
1:02:47	今回の説明資料で
1:02:51	の参考資料ということでつけていただいたのか板井別居関係の
1:02:55	説明資料なんですけれどもこちらについてはですねちょっと申請書の方でも、説明をいただきたいなと思ってまして今回の修正をご検討されているという古藤。
1:03:07	お聞きしましたのでもし修正、補正される際には、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:11	解体撤去にかかる、快適更新に係る説明資料今回のような参考資料を申請書の一部として、添付をしていただけると、添付というか申請書の一部として、申請していただけると。
1:03:29	藤先生次申請いただきたいと考えてい。
1:03:32	おりますけれども
1:03:35	よろしいでしょうかよろしいですか。いかがでしょうか。
1:03:45	核物質管理センターの直井です。先ほどご質問いただいた解体撤去に関する説明資料についてはですね、添付資料という形で申請書、
1:03:56	一番最後になるかどうかわかりませんがそういう形で添付させていただこうと思います。
1:04:03	はい。現職主査の谷津ご検討よろしく申し上げます。ありがとうございます。続きまして今回主な変更というよりも様式改正の
1:04:16	関係で、心の積等の申請書の一番最後のところにですね、上1ポツの
1:04:24	木曾空に関する要求事項という、余計要求事項への
1:04:32	位置構造設備に関する説明を書いていただいておりますけれども各それぞれの項目につきまして、規則で要求規則なり解釈で要求されていること。
1:04:46	がもちろん本文なり、今回説明資料で読める今回の説明資料で分か
1:04:52	たこともあるんですけどもちょっと申請所なり、この11の内容だけでは読みきれない部分が、
1:04:59	多くあるかなと思ってございます。
1:05:03	ですので当間木曾空なり解釈での要求事項を踏まえて、
1:05:10	この辺りはちょっと規制の適正化をお願いしたいなと思ってございますけれども、
1:05:16	どのようにお考えでしょうか。
1:05:22	はい格別管理センター長井です。この質問についてはですね、先ほどの質問と同じ回答となり、
1:05:31	いますが記載についてですね可能な限り対応させていただいてちょっと記載について内容については、ちょっと検討させていただこうと思います。
1:05:39	はい、事務局長谷津ありがとうございましたご検討よろしく申し上げます。
1:05:43	一方ちょっと記載というよりもちょっと内容についてご質問なんですけども質問なんですけども

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:51	これ支援による損傷の防止の説明の中でですね建屋がBクラスで重要度が無いにというようなご説明、記載がございますけれども、
1:06:01	令和、どのような文なんでしょうかという、簡単に申しますと使用規則での別記にもありますけれども第一事業部ではSBCと分けるか第1類第2第3類と分けるかっていうところだと思うんですけれども、
1:06:19	Bクラスで第2類っていう、
1:06:22	記載のちょっと意図がわからなかったので教えて欲しいなと思ってるんですけど。
1:06:30	はい。格別管理センターの長井です。ここの部分の地震についてはですね、衛藤安全対策所にもBクラスのみを記載しておりますので、
1:06:41	ここの部分の記載についてはBクラスという方が目で、
1:06:46	記載を修正していただくことをちょっと考えております。
1:06:49	現職先生のやつ承知いたしました。
1:06:57	その他これは、最後ちょっと1点お願いベースなんですけれどもちょっと今使用の事業者さん、他の事業者さんも合わせてですけれども、燃料物質の年間の予定使用期間につきまして、
1:07:12	規則の解釈の様式の中では敗訴Gを終了するまでの期間ということですので、
1:07:23	ちょっと我々といたしましても今回アンケートをさせていただいたりとか、いろいろ規則が変わったりとかする中で、事業者さんと我々とのコミュニケーションを三井、していかないといけないというふうに我々ちょっと考えてございまして、
1:07:40	その一環ではないんですけれども一貫といたしまして、ちょっとお手間になるのでちょっとご協力いただければということなんですけれども。
1:07:50	これ過去にもこのような運用をされていたというふうにも聞いてございますけれども、年間予定書の期間を3年ごと、
1:08:00	と記載していただいて届けによって、3年ごと実に期間を構成すると。
1:08:08	というような運用を今現在ちょっと我々、師範としてはお願いを、ご協力をお願いをしているところでもございましてもし可能であればこの辺のご検討、
1:08:18	をいただければ幸いですというようなことになってございます。
1:08:26	核物質管理センターナガイです。先ほどのご質問があった、使用予定期間3年ごとの更新定例的につきましてですね。了解いたしました。
1:08:40	はい、池原子力規制庁の谷津ご協力ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:46	最後、細かい話で恐縮なんですけど今皆さん、お手元に何か申請書とたっ て見えたりしますか。
1:08:57	はい。ございます。核物質管理センターの永石でございます。
1:09:01	ちょっと何点か現職中で、ちょっと何かその申請書の細かいところで、
1:09:08	どう、どういう意味なのかなっていうのを確認した。
1:09:13	今回は大きな変更がないと言われ、言われてる保障措置の新旧対照表の ページ数で申し上げますと、今回の変更はないとして、保障措置分析、
1:09:26	38 ページ、新旧対照表で 38 ページ。
1:09:31	増産酸化物、大前北井から答えっていうことはこれは
1:09:36	事実ベース実際見ると、どう、どういったようなことなんでしょうか。
1:09:52	単純に誤記大きいとかそういう、液体を扱う可能性もあったけど、
1:09:58	今は答えなんで答えが現状、反映するとかそういうようなイメージ。
1:10:09	核物質管理センターの永井です。この部分の変更についてはですね、
1:10:18	旧補助面積等の貯蔵庫における、ここに、今月の貯蔵はですね、乾燥状 態としたものを貯蔵することと、固まっておりますして現在も今までも、
1:10:28	液体の貯蔵実績はございません。
1:10:33	うん。
1:10:34	補助率 1 は昭和 54 年からですね、分析、対応しておりますして、ずっと このままの状態できておりますして、その変更をするまでの間、液体の
1:10:47	硝酸化合物を使用しているその影響で、小大木という 1 です。
1:10:54	かね。そのままになっておりましたので、今回見直しを行って、正しい 形に直したということとなっております。
1:11:04	原子炉規制庁の谷津この新保障措置分析等の昔はその機械の水酸化物を 使っていて、
1:11:14	そのあと、変更なり何なりで母体の乾燥状態の物の話はしなくなったん だけれどもちょっとこの部分の変更が薄れていたというか
1:11:25	ちょっとできてなかったってそういうそういう理解ですかね。中で 今回は反映しますとそういう理解です。
1:11:35	博物館センターナガイですその理解で間違いございません。なので記載 の適正化だという、そういうことですね。はい、承知いたしました。
1:11:46	あとは、もうちょっとこれもだから申請のところ、
1:11:55	ちょっと所長。
1:11:59	都心分析等の、
1:12:02	91 円引いた 198 ページ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:06	年会管理の数値が間違ってた件を規制庁に報告者っていうのはあるんですけど、これって、
1:12:16	だからそんな時に、規制庁に何か言われたとかありますか、規制庁に何かこういうふうにしろっていう指示があったんです。
1:12:24	変更なんで、この、今度の変更の時でいいよみたいな、市の旨の発言があって今回こういうようなシステムになっていると、そういうことですか。
1:12:36	はい。格別管理センターの長井です。先ほどおっしゃった通りですね、衛藤町が引き続きまして規制庁に報告した際にですね、
1:12:45	規制庁の方から、次回の改定の際に、修正してお願いしますと依頼を受けましたので、それに基づいて修正を今回行ったという認識でございます。失礼しました。
1:12:57	圧倒、
1:13:00	5万のページ97ページなんですけれども、今回変更文書名が変更されている保安規定等に変更されてると思うんですけどもこの
1:13:09	と、等で何かほかに。
1:13:12	何かあるっていう理解ですかね社内規定マニュアルに記載できるとそういうようなイメージですかね手引きなりマニュアルなり、そういうようなイメージですかね。
1:13:22	核物質管理センターの長井です。この保安規定等につきまして下部規定を含めた規定類のことを指し示しております。作成者谷津承知いたしました。
1:13:36	それぞれ、
1:13:37	最後これもちょっと質問なんですけれども、共通編の、
1:13:43	29ページ。
1:13:47	技術的能力のところなんですけれども、
1:13:51	最後の部分、
1:13:53	さらに云々かんぬん、
1:13:55	のところ、今回変更でスタッフをされてる、これは何か意図があったんですかねっていう。
1:14:01	ことなんですか。
1:14:10	核物質管理センターの永井です。ここの記載についてはですね、現在、東海村他の事業現職事業さんからですね、
1:14:20	人材派遣というのはほとんど受けておりませんで、現状の内容と合致し

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ていないように思われたので、削除した期待成果を行ったという認識で ございます。
1:14:33	作成者の変です現状の経験なり青踏まえてそういう機会にしたというこ とですね。
1:14:42	わかりました。
1:14:43	今回、
1:14:45	はい。
1:14:47	こちらからは、ユウリョクシヨじゃないですけど、こちらからの質問、 申請者に係る質問は以上となります。
1:14:59	ということですので今回の面談で、最後まとめさせていただければと思 います。
1:15:08	今回次回の面談で、確認したいこと。
1:15:15	今回の目の指摘事項等いたしましてその他の建物が整理がどうな衛星の 第41条かどうかってのは適宜確認して教えていただければいいんです けれども。
1:15:27	その他ですね。
1:15:36	修正を検討いただけるということを、申請者の修正をご検討いただける ということですので、どのような
1:15:45	修正どのように、修正の方針であるかと、いうことを次回の面談におい て、確認できればいいかなというふうに私は思っております。
1:16:01	はい。ごめんなさい、最後に一つ、ごめんなさい。指摘事項もし修正さ れるような追加でちょっと修正いただきたいんですけども先ほどの組織 図の反映のところ、
1:16:11	保安規定の変更に伴うは、その組織率の反映だということをご回答いた だいたんですけども、もし修正いただける機会があるのであれば、そ の旨、
1:16:21	備考欄のをちょっと詳しく書いていただくなどしてそんなような旨がわ かりやすいようにしていただけると助かります。
1:16:42	よろしいでしょうか。
1:16:45	核物質管理センターの長井です。以下の
1:16:48	3点ですかね。はい。の次は、次回の面談時に
1:16:55	回答させていただいて、今、さっきの指摘事項等を了解いたしました。 わかりましたじゃ次回また準備ができ次第ご連絡いただきたいと思いま すので、ご準備の通り、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:07	よろしくお願いいたします。
1:17:12	了解しましたよろしくお願いいたします。格別管理センターの長井です。以下の件に関しましてよろしくお願いいたします。原子力規制庁の柳瀬それでは本日の面談終了させていただきます。ありがとうございました。
1:17:26	格別幹線のナガイですありがとうございました失礼いたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。